校訓　継続と徹底　　学校教育目標　志高く　自己を磨き続ける生徒の育成

せいら

ひかり
花と緑と輝あふれる学校から

青螺　No.35

2015/02/27

はぐくむ・如月（1年生の四）

○いつもうるさい程、声をかけ続けてごめんなさい。でも私の都合で言っている訳ではないのです。これからの人生を生きていくために、大切なことだと思うからです。どうぞ耳を傾けて心に刻んでください。

○☆私の誕生日に　母ちゃんは座ってて。オレがご飯作るから」と声をかけてくれたこと。☆仕事から帰宅し思わずため息が出たときに、息子から　母さん、疲れているときは、ゆっくり風呂に入ればいいんだよ」とお風呂をたててくれたこと。何気ないひと言ひと言に、日々思いやりのある子に育って良かったなぁとうれしく感じています。

○時間が少ない中での部活と勉強、なかなか両立するのは大変だと思いますが、自分のためにがんばる、仲間のためにがんばれる、あのとき努力してよかったと思えるように精一杯楽しんで学校生活を過ごしてください。顔つきも入学当時とはまったく違い、頼もしくなってきましたね。体調を崩さずにがんばって、応援しています。

○お風呂掃除がお手伝い？仕事かな。毎日部活があっても、なくても掃除をしてくれます。お風呂に入りたいだけかもしれませんが、とても助かります。小さいことかもしれませんが、毎日は大変だと思います。本当にありがとう。これからもよろしくお願いします。

○入学してあっという間に一年が過ぎようとしています。勉強、部活と大変な一年でしたが、中学校生活にも慣れてきて安心しています。２年生になれば新１年生が入学し、いろいろと指導する立場になるかもしれません。２年生になっても、自分のこと、周りのことに気を配り成長していってもらいたいです。

○早いもので入学して一年がたとうとしています。元気に学校生活、部活動をおくれて安心しています。失敗を恐れずに、いろんなことにチャレンジしていってほしいです。

○中学校の３年間は、あっという間と聞きます。もうすぐ入学してから一年がたとうとしてますが、体と共に少しではありますが、心も成長してくれているのかと感じます。今年は、２年生になり部活と勉強の両立を。自分で悔いが残らない一年間にしてほしいです。

○中学校が楽しい、部活が楽しいと言って元気に頑張る日々を見させてもらって、とてもうれしいです。友だちからも声をかけてもらい、ありがたく思います。友だち、そして人を大切に、自分も大事に育ってください。

○中学校に入学してがんばっているなと思うことは勉強です。小学校とは違い、難しくなっている勉強を朝早くから起きてやっている姿を母は応援していますよ。これからも勉強に部活動に、一生懸命がんばってくださいね！

○もうすぐ２年生ですね。あっという間の一年でした。初めての中学校生活…親も子も成長できるとは限らないですね。少しずつ少しずつ成長していくのを親は見守っていけたらうれしいな！がんばれ！

◆入試を控えた受検生へ◆

公立高校の一般選抜が来週となりました。不安だ。何をしても手につかない。」という人もいるかもしれません。そこで受検の重圧に押しつぶされずに、平常心で入試日を迎えるためのアドバイスです。

受検の重圧に押しつぶされないためには、一種の開き直りが必要です。ほとんどの人が受検の圧力を感じています。問題は感じた後にあります。緊張する。焦る。どうしよう、どうしよう…」、この　どうしよう」で緊張と焦りはますますひどくなります。まずは　大事な受検だから、いつもと違うのは当然」と開き直ることです。　何千人が自分と同じく緊張し焦っている、だからみんな同じ条件なんだ」と割り切ってしまえばいいのです。なかには元気よくはしゃいでいる人もいるかもしれませんが、その多くはカラ元気、不安な気持ちを抑えられないのです。それから　絶対に受かってやるぞ」という気迫をもつことです。入試で大切なことは、最後の最後まで粘って１点でも多くとろうと食い下がる気迫です。この気迫が集中力を生み、不安や緊張を消し去ります。

受検の重圧をはね返すためには、もう一つ　底力をつける」ことです。野球で最終回、ツーアウト・ツーストライクからでも逆転があるように、受検にも大逆転があります。そのためには最後まで投げ出さずに、受検勉強に粘り強く立ち向かい本物の力をつけることです。今することは、これまで学習したことの確実性を高めること、そして　やれることは精一杯やった」という実感をもつことです。といっても夜更かしはいけません。時間を上手に使い、よい準備をしましょう。

大仙市立太田中学校　校長　黒 澤 一 紀
TEL　0187-88-2211　　E-mail：ot-otatyu@edu.city.daisen.akita.jp